

子育て・教育

新たに小中一貫校がスタート

江原中学校区(本荘小・春竹小・江原中)と天明中学校区(中緑小・銭塘小・奥古閑小・川口小・天明中)が、4月から小中一貫型小学校・中学校としてスタートしました。

小中一貫校では、9年間を通じた教育目標やカリキュラムを作成し、系統性・連続性を重視した学習指導や生徒指導を行います。小中一貫教育を推進することで、いわゆる「中1ギャップ」などの学校種の違いから生じる子どもたちの不安や負担を軽減し、小学校から中学校への円滑な接続を図ります。

【具体的な取り組み】

教職員の小中合同研修会、中学校区内の小学校同士の連携 等
(教育委員会指導課 ☎328-2721)

特別支援教育に関する就学に向けての説明会

☎5月27日(金)午前10時～11時半
場市教育センター4階大研修室
☎子どもの発達に応じた学校や学級の選択ができるような、学びの場の特徴や就学までの手続きなどについて
☎総合支援課職員 ☎令和5年度に小学校入学予定児童の保護者、園の関係者など ☎70人(先着順) ☎5月9日から氏名、人数、電話番号を電話またはインターネット(higomaru-call.jp)でひごまるコール(☎334-1500)へ

※説明会配布資料は説明会終了後に市ホームページに掲載。

※託児所はありません。

(特別支援教育室 ☎328-2743)



養育費確保のための支援を開始します

①公正証書等の作成費用補助

☎本市に住むひとり親家庭の親であって、次の条件にすべて該当する方
(1) 養育費の取り決めに係る債務名義を有している方(2) 取り決めに係る費用を負担した方(3) 20歳未満の児童を扶養している方(4) 過去にこの補助金を利用していない方
※令和4年4月1日以降に債務名義を取得された方が対象です。

☎【補助額】公正証書や調停調書を作成する際にかかった費用(上限5万円)

②養育費保証会社との保証契約の費用補助

☎本市に住むひとり親家庭の親であって、次の条件にすべて該当する方
(1) 児童扶養手当の支給を受けている方または同様の所得水準の方(2) 養育費の取り決めに係る債務名義を有している方(3) 20歳未満の児童を扶養している方(4) 保証会社と1年以上の養育費保証契約を締結している方(5) 過去にこの補助金を利用していない方
※令和4年4月1日以降に契約を締結した方が対象です。

☎【補助額】保証会社と養育費保証契約を締結する際にかかった保証料(上限5万円)

詳しくは、市ホームページへ。

(子ども支援課 ☎328-2158)

子育て支援員研修(地域保育コース)

無料

☎【講義・演習】6月25日(土)～8月の平日および土曜のうち指定された時間
※オンライン講義、演習を予定/
☎【見学実習】8月～9月の平日のうち2日(予定) ☎保育に従事するために必要な知識、技術などを修得するための講義・実習など(25科目30時間の講義と保育実習2日) ☎市内に住む、育

児や就労などの経験や保育の仕事への高い関心を持ち、市内の保育施設への勤務を希望する方または市内の保育施設・事業所に現に勤務する方で、研修全日程に参加できる方 ☎100人程度(抽選) ☎5月16日までに熊本市電子申請サービスへ

詳しくは、市ホームページまたは保育幼稚園課へ。
(保育幼稚園課 ☎328-2568)

子育てのサポートが必要な方・支援できる方を募集!

☎生後3か月～小学6年生のお迎えや健診時の付き添い、自宅預かりなど
☎依頼会員(子育てのサポートが必要な方):市内に住むか勤務・通学する方/協力会員(支援できる方):市内に住むおおむね70歳までの方 ※どちらも会員登録と講習の受講が必要(講習は男女共同参画センターはあもにいで実施) ☎1時間あたり600円～(依頼会員から協力会員へ直接支払い)

■依頼会員講習会(月に2回程度開催)

無料

☎5月12日(木)・24日(火) 午前10時～11時40分ごろ ※託児あり(要予約、先着順)

■第1回協力会員講習会(年度内4回開催)

☎6月6日(月)～8日間(26時間) 程度 ☎テキスト代1,000円

☎【共通】☎電話でファミリー・サポート・センター(熊本)(☎345-3011)へ ※要予約

教育委員会会議の傍聴者募集

☎5月26日(木)午後2時～場市教育センター4階 ☎10人 ☎当日午後1時半～1時45分に直接市教育センター4階へ ※審議内容は市ホームページに掲載。 ※YouTubeにてライブ配信を行います。

(教育政策課 ☎328-2704)

陽だま里カフェ

無料

☎5月27日(金)午後6時半～8時半
場熊本市フォスタリング機関アグリ(中央区本荘2丁目3-8) ☎里親制度に関する基礎知識を学ぶ座談会 ☎市内に住む方 ☎5月20日までに熊本市フォスタリング機関アグリ(☎227-7

6892)へ

(市児童相談所 ☎366-8181)

ふくしけんこう

あんま、はり、きゅう施術費を助成します

☎【助成額】1回につき1,000円(2,500円以上の施術に限る)

☎【助成回数】1日1回、1年間(4月～翌3月)に45回まで

☎【助成方法】本市から施術所に助成額を支払います。対象者は施術料金から助成額を引いた金額を施術所にお支払いください。

☎熊本市国民健康保険または後期高齢者医療の被保険者 ☎持 保険証 ☎市指定の施術所へ

詳しくは、区役所区民課または市ホームページへ。

(国保年金課 ☎328-2290)



麻しん風しん(MR)混合の定期予防接種

無料

☎市指定医療機関(市外で接種する場合は事前に感染症対策課へ) ☎2期の対象の方には、通知はがきを送付します。1期の対象の方は個別の通知は行いませんので1歳になったら早めに接種しましょう

区分	対象	接種期間
MR1期	1歳児	2歳の誕生日の前日まで
MR2期	平成28年4月2日～平成29年4月1日に生まれた方	来年3月31日まで

☎持 親子(母子)健康手帳

指定医療機関が不明な方は市ホームページまたは電話でひごまるコール(☎334-1500)へ。

(感染症対策課 ☎372-0700)

妊娠を希望する女性などの風しん予防接種

☎生まれてくる赤ちゃんを先天性風しん症候群から守るため、風しん抗体価が低い方に風しん予防接種の費用を助成します ☎【助成額】4,000円を上

65歳以上の方の、住宅のバリアフリー改修工事費用の一部を補助します

☎補助金額 補助対象工事費に以下の区分に応じた割合を乗じた額とし、次に定める金額を上限とします。

- ・市民税非課税世帯:2/3(最大12万円)
- ・上記以外の世帯:1/3(最大6万円)

☎補助対象者 次の全てに該当する方

- ・本市に住所を有し、満65歳以上である方(※65歳未満の方と同居している方も対象です。)
- ・世帯の全員が介護保険法による要支援または要介護認定を受けていない方
- ・市税を滞納していない方
- ・世帯の65歳以上の方全員の合計年収が、以下の区分に応じた定める年収である方
65歳以上の方が1人いる世帯:年金収入+その他総所得=340万円未満
65歳以上の方が2人以上いる世帯:年金収入+その他総所得=463万円未満

☎補助対象住宅 市内にある既存の住宅とし、持家・借屋は問いません。(借家の場合、所有者の承諾が必要)

☎補助対象工事

- ・手すりの取り付け
- ・段差の解消
- ・滑りの防止および移動の円滑化等のための床材または通路路面の材料の変更
- ・引き戸等への扉の取り替え
- ・洋式便器等への便器の取り替え

☎定員 約100件(先着順)

☎申請 4月25日から電子申請(要マイナンバーカード)または申請書を郵送で☎860-8601住宅政策課 住宅政策班へ

補助金交付申請書は、市ホームページからダウンロードまたは住宅政策課窓口で配布。

詳しくは、市ホームページまたは住宅政策課へ。

(住宅政策課 ☎328-2438)



☎工事契約・工事着工する前に補助金の申請を行ってください

【連載】昼も夜もだれもが歩いて楽しめるまち(第4回)～グリーンスローモビリティについて～

本市では、魅力と活力ある中心市街地の形成に向けて、まちなかの回遊性を向上させるための取り組みを進めています。その取り組みの一つとして、環境に配慮した低速移動手段(グリーンスローモビリティ)の導入を検討しています。

○グリーンスローモビリティ(グリスロ)ってなに?

グリーンスローモビリティ(グリスロ)とは、時速20km/h未満で公道を走ることができる電動車を活用した移動手段のことです。

走行音も静かで、開放感のある車両のため、熊本城などの観光地の回遊や地域住民の移動に活用されることが想定されます。



グリスロ



社会実験時走行ルート
状況により一部変更をする可能性があります。

○5月に社会実験を行います。

5月13日(金)～22日(日)の10日間で、くまもと花博の会場である花畑広場や、熊本城周辺を走り、市民の皆さんに乗りいただく社会実験を行う予定です(運賃無料)。この社会実験は本市でのグリスロの活用可能性を検討するものです。

グリスロでまちなかの人の流れをより円滑にすることで、昼も夜も誰もが歩いて楽しめる魅力的な都市空間の創出を図っていきます。

※本市は、国交省と共に、「居心地がよく歩きたくなるまちなか」を目指すウォーカー推進都市です。

(市街地整備課 ☎328-2537)